

# 令和4年度 三戸町

# 決算



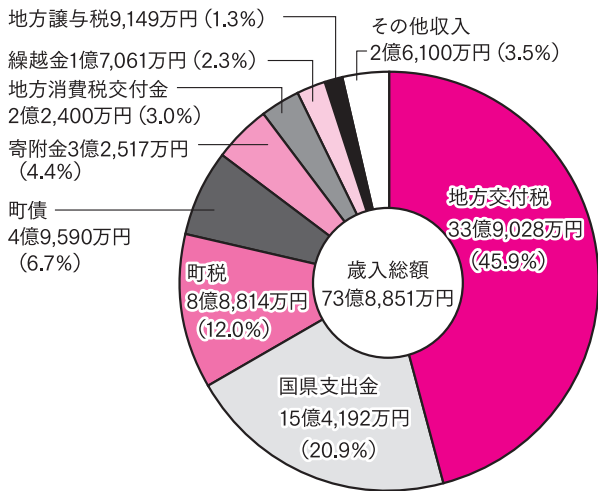
令和4年度における三戸町の一般会計と7つの特別会計の決算（令和4年4月1日から令和5年3月31日までの1年間の収入と支出の実績）が、町議会9月定例会において認定されました。

町民の皆さんや事業所などから納めていただいた税金や、国、県からの交付金などをもとに、昨年度はどのような事業を実施したのか、その概要をお知らせします。

また、地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）に基づき算定した健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

## 一般会計

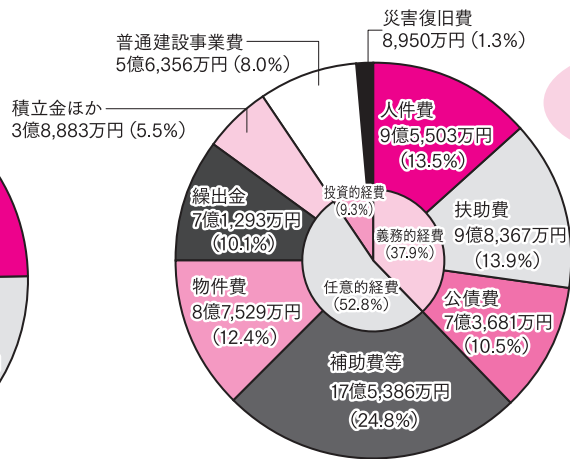
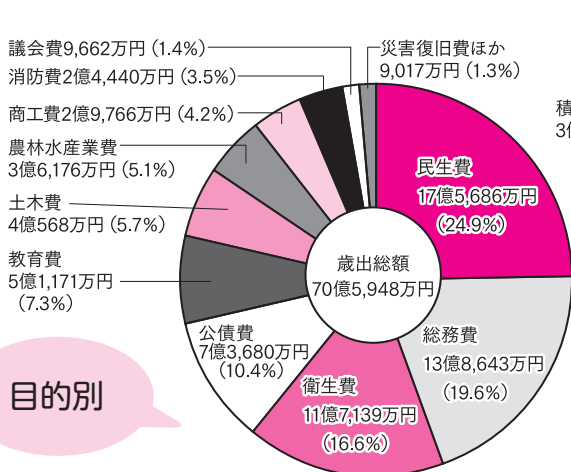
### ■歳入 73億8,851万円（対前年度比0.6%減）



町会計の中心である一般会計は、歳入が73億8,851万円、歳出が70億5,948万円で、差引3億2,903万円の黒字決算となりました。

前年度と比較すると、子ども1人あたり10万円を給付した子育て世帯臨時特別給付金事業の減による扶助費の減少、普通建設事業費の減少などにより、歳入は4,483万円、歳出は7,225万円減少しました。

### ■歳出 70億5,948万円（対前年度比1.0%減）



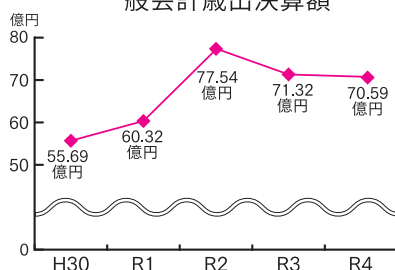
目的別

性質別

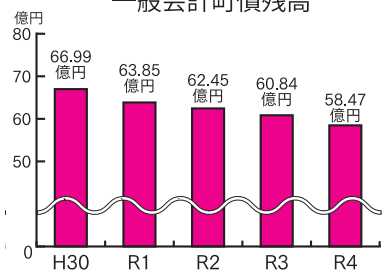
令和4年度の一般会計歳出決算額は、扶助費、普通建設事業費の減少により昨年度と比べ減少しました。

一般会計町債残高は、償還額が発行額を上回っているため、前年度より2.4億円減の58.47億円となりました。

一般会計歳出決算額



一般会計町債残高



## おもな取り組み

令和4年度は主に以下のような事業を実施しました。

### 防災行政無線更新事業 【総務費】 2億3,176万円

防災行政無線のデジタル化更新を、令和3年度から令和4年度にかけて実施しました。

### さんのへ応援商品券交付事業 【商工費】 9,186万円

コロナ渦における原油価格・物価高騰の影響を受けている町民の生活を応援するため、町民1人あたり5千円の「さんのへ応援商品券」を交付しました。

### 橋梁長寿命化修繕事業 【建設費】 6,761万円

杉東橋外3橋の補修調査設計・補修工事、熊原橋外4橋の橋梁点検を実施しました。

### エネルギー価格等高騰対策事業者支援金交付事業

【商工費】 5,474万円

エネルギー価格等の高騰の影響を受けている町内事業者の負担を軽減するため、1事業者あたり7万円の支援金を交付しました。

### 消防ポンプ自動車整備事業 【消防費】 2,747万円

三戸町消防団第18分団の消防ポンプ自動車を、水槽付きのポンプ自動車に更新しました。

### 農業経営安定化事業費補助金交付事業

【農林水産業費】 2,489万円

農業の生産性の向上および効率化などの取組を促進するため、農業経営の安定化に必要な機械設備などの導入費用に対し補助金を交付しました。

### 子ども医療費助成事業 【民生費】 2,179万円

高校卒業までの入院・通院費を助成しました。

### 図書館屋根改修事業 【教育費】 1,573万円

老朽化している三戸町立図書館の屋根を改修しました。

### 出産・子育て応援給付金支給事業 【衛生費】 355万円

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、1人あたり5万円の出産応援給付金と子育て応援給付金を支給しました。

### 三戸高等学校支援事業費補助金交付事業

【教育費】 300万円

三戸高等学校の教育振興を支援するため、生徒の資格取得や進路達成支援および遠距離通学者の支援など、魅力ある学校づくりに資する各種事業に対し、補助金を交付しました。



杉東橋（写真）の補修工事などを行い、橋梁の長寿命化を図りました。



新しくお目見え！第18分団の消防ポンプ自動車。



老朽化した三戸町立図書館の屋根を改修し、外観をきれいになりました。



子育て世帯への給付金を支給し、子育てしやすいまちづくりを目指します。

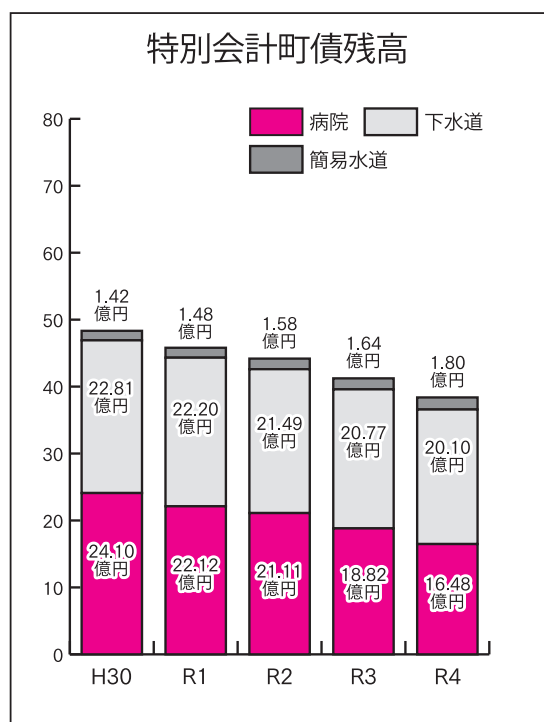
## 基金残高

積立基金残高は28億8,534万円で、財政調整基金の増加などにより、前年度と比較すると3億2,754万円増加しました。ふるさと三戸応援基金は、ふるさと納税として寄せられた寄附金を基金に積み立て、翌年度以降の事業に活用しています。

基金名		令和4年度	令和3年度	増減
財政調整基金		6億7,646万円	5億4,538万円	1億3,108万円
減債基金		7億8,907万円	7億8,891万円	16万円
特定 目的 基金	三戸町地域医療特別対策基金	3億8,139万円	3億8,134万円	5万円
	ふるさと三戸応援基金	3億5,793万円	2億9,082万円	6,711万円
	公共施設整備基金	3億1,793万円	2億円	1億1,793万円
	三戸町地域福祉基金	2億882万円	2億881万円	1万円
	三戸町教育振興基金	4,358万円	4,358万円	-
	三戸町総合行政システム導入基金	3,996万円	3,996万円	-
	三戸町過疎地域持続的発展特別事業基金	3,517万円	3,516万円	1万円
	森林環境譲与税基金	3,503万円	2,384万円	1,119万円
合計		28億8,534万円	25億5,780万円	3億2,754万円

## 特別会計

三戸中央病院の収益的収支は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響などにより、入院収益の減収が顕著となりましたが、新型コロナウイルス感染症入院患者病床確保事業費補助金交付事業を活用した結果、差引3億4,792万円の純利益となりました。国民健康保険特別会計は、被保険者数の減少に伴い保険給付費が減少したため、歳出は4,986万円減の12億7,067万円となりました。特別会計の町債は、簡易水道特別会計において、杉沢地区簡易水道整備事業の実施により町債残高が増加していますが、その他の会計は償還額が発行額を上回っているため、前年度より町債残高は減少しています。



会計名		収入額	支出額	差引
病院	収益	20億7,928万円	17億3,136万円	3億4,792万円
	資本	2億3,810万円	3億1,832万円	△8,022万円
介護保険		18億1,281万円	16億5,260万円	1億6,021万円
国民健康保険		12億8,957万円	12億7,067万円	1,890万円
下水道		2億2,893万円	2億2,654万円	239万円
後期高齢者医療		1億4,545万円	1億4,533万円	12万円
簡易水道		6,320万円	6,100万円	220万円
学校給食		3,218万円	3,194万円	24万円

## 財政健全化比率

令和4年度決算に基づき健全化判断比率を算定したところ、いずれの比率についても基準を下回る結果となりました。また、公営企業会計における資金不足については、いずれの会計においても生じていません。

### 健全化判断比率

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	早期健全化基準
				財政再生基準
実質赤字比率	-	-	-	15.00%
連結実質赤字比率	-	-	-	20.00%
				30.00%
実質公債費比率	10.0%	10.8%	11.5%	25.0%
				35.0%
将来負担比率	6.9%	24.6%	57.0%	350.0%

### 資金不足比率

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	経営健全化基準
病院	-	1.4	6.0	20.0%
簡易水道	-	-	-	
下水道	-	-	-	

\*「-」は、実質赤字額・資金不足額がないことを表しています。  
\*資金不足比率とは、公営企業の資金不足（流動資産－流動負債など）を、料金収入と比較して指標化したものです。